

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	平成28年7月14日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府長岡京市東神足2-1-1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) ニチュ三菱フォークリフト株式会社 取締役社長 ニノ宮 秀明

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001:2004/JIS Q 14001:2004
適用範囲	・ニチュ三菱フォークリフト株式会社 京都工場、滋賀工場、オンサイト研修センター ニチュマシナリー
導入年月日	2005年9月16日
認証番号	JQA-EM4909
基本方針	添付のとおり(環境マネジメントマニュアル抜粋)
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	2014年度~2016年度の3か年目標(環境目的)について次のとおり定めた。 ・環境活動を事業活動のひとつとして位置づける。 ・省エネ、省資源に寄与する製品を開発、提供する。 ・グリーン調達を実施する。 ・ゼロエミッション(再資源化率99%以上)を達成する。 ・環境啓発活動を積極的に行う。 ・CO2排出量削減と、エネルギー原単位を前年比1%改善する。 ・製品/部品輸送に伴う省エネ、省資源について原単位で改善する。
目標を達成するための取組の内容	・ISO2015年改定に対応したEMS推進体制の整備。 ・モデルチェンジ車の省エネ・リサイクル率向上。 ・製品含有化学物質管理体制の確立、整備 ・環境パトロール実施による、分別徹底や環境意識向上。 ・地域貢献活動への参加。 ・環境設備投資や工数低減活動の実施 ・梱包方法見直しや梱包材の再利用。
目標を達成するための取組の進捗状況	・本来業務に即した実施計画によるEMS運用。 ・環境適合設計のための仕組み改善。 ・SVHC調査実施。「禁止物質の不使用・非含有宣言書」提出率向上。 ・取引先のEMS認証取得の推進。 ・分別徹底による一般廃棄物削減と有価物化促進。 ・エネルギー使用合理化に寄与する設備。 ・梱包方法見直しや、梱包材再利用により、廃棄物削減に寄与する。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	2015年度までの成果、評価等については、次のとおり。 ・本来業務に即したEMS活動が実践されているが、まだ改善の余地がある。 ・製品アセスメントの改善。 ・SVHC調査の回答率向上と「禁止物質の不使用・非含有宣言書」提出率向上を図ることができた。 ・取引先のEMS認証取得数の増加。 ・一般廃棄物の削減。 ・予定された環境設備投資の完了。 ・原単位あたりの梱包材使用量の削減。
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境関連法規制登録簿を作成し、毎年、順法性評価を行うとともに、適宜、法規制登録簿の見直しを実施している。 行政当局からの違反の指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価及び見直しについては、年1回、3月にマネジメントレビューを実施している。 前年度において、現行の目標及び取組内容により一定の成果が見られたことから、今年度も同一のシステムにより運用することとした。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。